

柏原市行財政健全化戦略 具体的取組項目 調書 (平成27年3月)

②増収と補填の取り組み

見直しの着眼点	番号	担当課	実施内容	取組内容と効果額〔実績〕(千円)									
				平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
行財政健全化戦略 3-2. 適正な受益者負担への取り組み					147,845		252,360		344,267		320,485		475,012
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z1	納税課 保険年金課	市税徴収と国保徴収の連携 市税と国保の連携体制の強化	納付コールセンター設置、電話催告による現年度分納付額(市税47,985千円、国保32,939千円)	効果額〔実績〕 80,924	納付コールセンター継続、電話催告による現年度分納付額(市税114,016千円、国保56,346千円)	効果額〔実績〕 170,362	納付コールセンター継続、電話催告による現年度分納付額(市税167,915千円、国保96,676千円)	効果額〔実績〕 264,591	納付コールセンター継続、電話催告による現年度分納付額(市税138,782千円、国保110,981千円)	効果額〔実績〕 249,763	納付コールセンター継続、電話催告による現年度分納付額(市税146,980千円、国保103,281千円)	効果額〔実績〕 250,261
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z2	行財政改革推進本部 (企画調整課)	施設の有料化 公共施設の備品貸し出しや会議室の有料化	プロジェクターなどの備品貸し出しの有料化を検討	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	手数料使用料の見直しと新たな受益者負担を各課検討(一部経費の増から引上げの検討)	効果額〔実績〕 -
サービスの水準や経費等を考慮した点検・再検討	Z3	環境保全課	ごみ減量施策の推進 ごみ減量化を促進するため、一般家庭ごみの有料化や粗大ごみの個別回収などを検討	家庭ごみの指定袋制や粗大ごみの個別収集などを検討	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	陶磁器のリサイクルを実施	効果額〔実績〕 -	リサイクル資源回収の拠点づくり、小型家電の回収などを検討	効果額〔実績〕 -
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z4	下水業務課 (経営総務課)	水洗化啓発事業の委託 各家庭の排水管の污水管への接続啓発業務の民間委託	水洗化促進員訪問による水洗化促進	効果額〔実績〕 677	→	効果額〔実績〕 1,476	→	効果額〔実績〕 1,247	→	効果額〔実績〕 1,792	→	効果額〔実績〕 5,368
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z5	納税課	収納率の向上 現年度分の催告強化(差押や財産調査等の充実)で収納率を向上[収納率93.0%を目標] ※納付コールセンターの効果額は取組項目Z1に別掲	現年度分の年度内収納と滞納処分の早期着手で収納率を向上	効果額〔実績〕 49,745	→	効果額〔実績〕 66,604	→	効果額〔実績〕 76,002	→	効果額〔実績〕 66,509	→	効果額〔実績〕 77,384
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z6	保険年金課	国民健康保険料負担の平準化 保険料を支払いやすくする保険料負担の平準化(限度額や保険料率の見直し)	①医療分限度額を3万円、後期高齢者支援金等分限度額を1万円引上げ ②所得割を引上げ	効果額〔実績〕 15,380	①医療分、後期高齢者支援金等分の限度額1万円引上げ、介護分の限度額2万円引上げ ②所得割と応益割を引下げ	効果額〔実績〕 12,110	①限度額 ②保険料率と前に前年度から据え置き	効果額〔実績〕 0	①限度額は前年度から据え置き ②保険料率は、医療分引下げ、後期高齢者支援金等分、介護分引上げ	効果額〔実績〕 0	①限度額は据え置き ②後期高齢者支援金等分と介護分の限度額を各々2万円引上げ ③所得割と応益割を引上げ	効果額〔実績〕 16,720
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z7	保険年金課	保険料徴収における公平性の確保 徴収体制の整備や新たな徴収方法の取組み	預貯金差し押さえの重点実施や差し押さえた動産のインターネット公売	効果額〔実績〕 1,119	→	効果額〔実績〕 1,808	→	効果額〔実績〕 2,427	→	効果額〔実績〕 2,421	→	効果額〔実績〕 949
公平性・公正性を確保するための定期的な見直し	Z8	経営総務課	下水道事業の安定経営 下水道使用料の見直し	下水道使用料の適正化を検討	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	→	効果額〔実績〕 -	3月議会で料金改定に係る案件の可決	効果額〔実績〕 -	平成26年10月から改定平均改定率37.6%増	効果額〔実績〕 124,330

柏原市行財政健全化戦略 具体的取組項目 調書 (平成27年3月)

②増収と補填の取り組み

見直しの着眼点	番号	担当課	実施内容	取組内容と効果額〔実績〕(千円)									
				平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
行財政健全化戦略 3-3. 適正な経費支出への取り組み					46,040		48,050		50,050		50		48,050
その他経費・事業費の必要性、費用対効果等による見直し	Z9	保険年金課	国民健康保険 財政の健全化 国庫補助金等の獲得(特特分)	国財政調整交付金の特別交付金のうちの特特分額		→		→		国財政調整交付金の特別交付金のうちの特特分は交付されず		→	国財政調整交付金の特別交付金のうちの特特分額
				効果額〔実績〕	46,000	効果額〔実績〕	48,000	効果額〔実績〕	50,000	効果額〔実績〕	0	効果額〔実績〕	48,000
その他経費・事業費の必要性、費用対効果等による見直し	Z10	水道総務課 (経営総務課)	広告の募集 水道検針票、水道料金納入通知書等に広告を掲載し、収入(広告料)の確保を図る	水道検針票、水道料金納入通知書等に広告を掲載		→		→		→		→	
				効果額〔実績〕	40	効果額〔実績〕	50	効果額〔実績〕	50	効果額〔実績〕	50	効果額〔実績〕	50
行財政健全化戦略 3-6. 資産・施設の有効活用													972
資産・施設の有効活用	Z11	まちの魅力づくり課	公の施設の ネーミング ライツ ネーミングライツによる施設命名収入の確保										体育館、第二体育館、青谷運動場のネーミングライツ開始
				効果額〔実績〕	—	効果額〔実績〕	—	効果額〔実績〕	—	効果額〔実績〕	—	効果額〔実績〕	972
増収と補填の取り組み					193,885		300,410		394,317		320,535		524,034